

不適合情報

2018年4月2日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-mp/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	4号機	非常用ディーゼル発電機設備区域空調ダクトの防火ダンパー操作ハンドルに曲がりを確認した。当該ハンドルを点検・修理。なお、ダンパーの動作に影響なし。	
2	5号機	原子炉補機冷却海水系ストレナ(B)の差圧検出元弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	7号機	制御棒駆動系水圧制御ユニットの点検時、計装用配管継手部(13箇所)より微量の窒素ガスの漏えいを確認した。当該部を修理。	
4	7号機	直流125V充電器盤(B)の点検時、電圧計に動作不良を確認した。当該計器を修理。	